

把手セット(スクエア)

取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■梱包明細

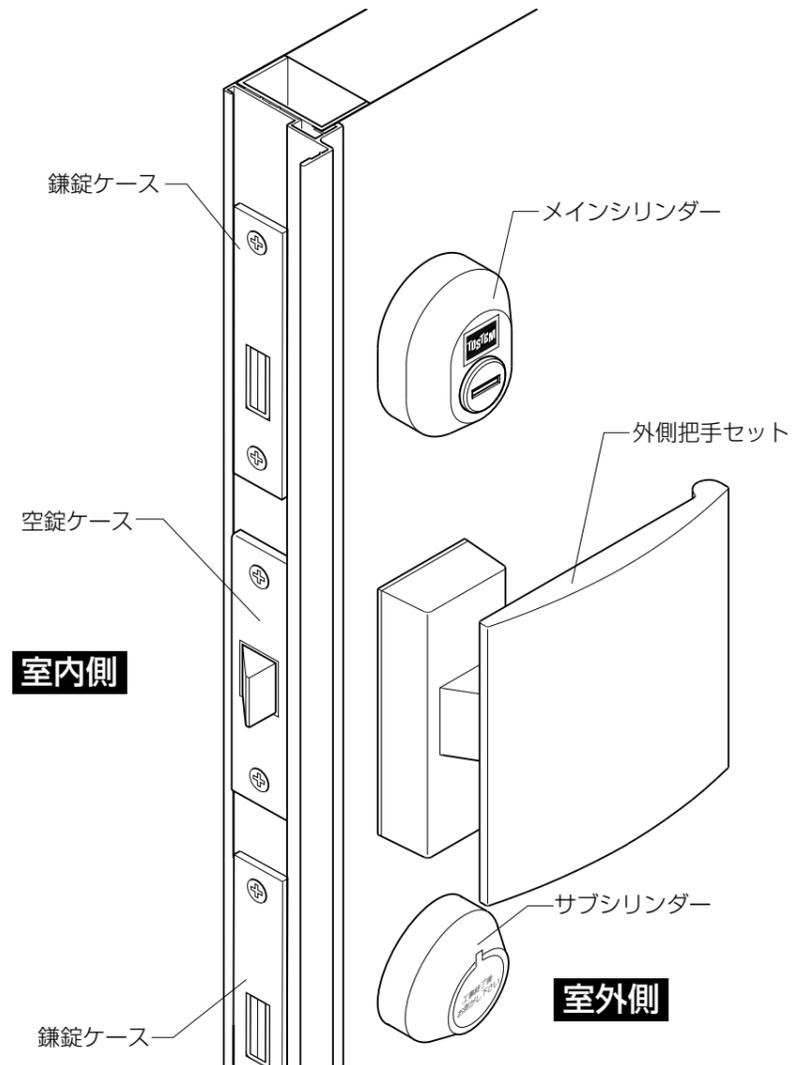
※取付け前に必ず梱包内の部品をご確認ください。

■把手セット

名称	入数	詳細
外側把手セット	1個	—
内側把手セット	1個	皿小ねじM4×6 / 4本
取付けステー	1個	皿小ねじM5×20 / 4本
錠ケースセット	1セット	鎌錠ケース / 2個、空錠ケース / 1個
		皿小ねじM4×16 / 6本(鋼板ドア用)
		皿タッピンねじφ4×12 / 6本(アルミドア用)
シリンダーセット(別途手配)	1セット	シリンダーユニット(メイン・サブ) / 各1個
		オーナーキー / 1本、子鍵 / 4本
		工事用キー(コントラクションキー) / 3本
サムターン・セキュリティサムターンセット	1セット	サムターン / 1個
		トラス小ねじM5×45 / 2本(頭部塗装付き)
		セキュリティサムターンユニット / 1個
		サムターンキー / 2本、サムターン座 / 1個
		トラス小ねじM5×45 / 2本(頭部塗装なし)
取付け説明書	1枚	—
お施主さま用取扱い説明書	1冊	袋入り

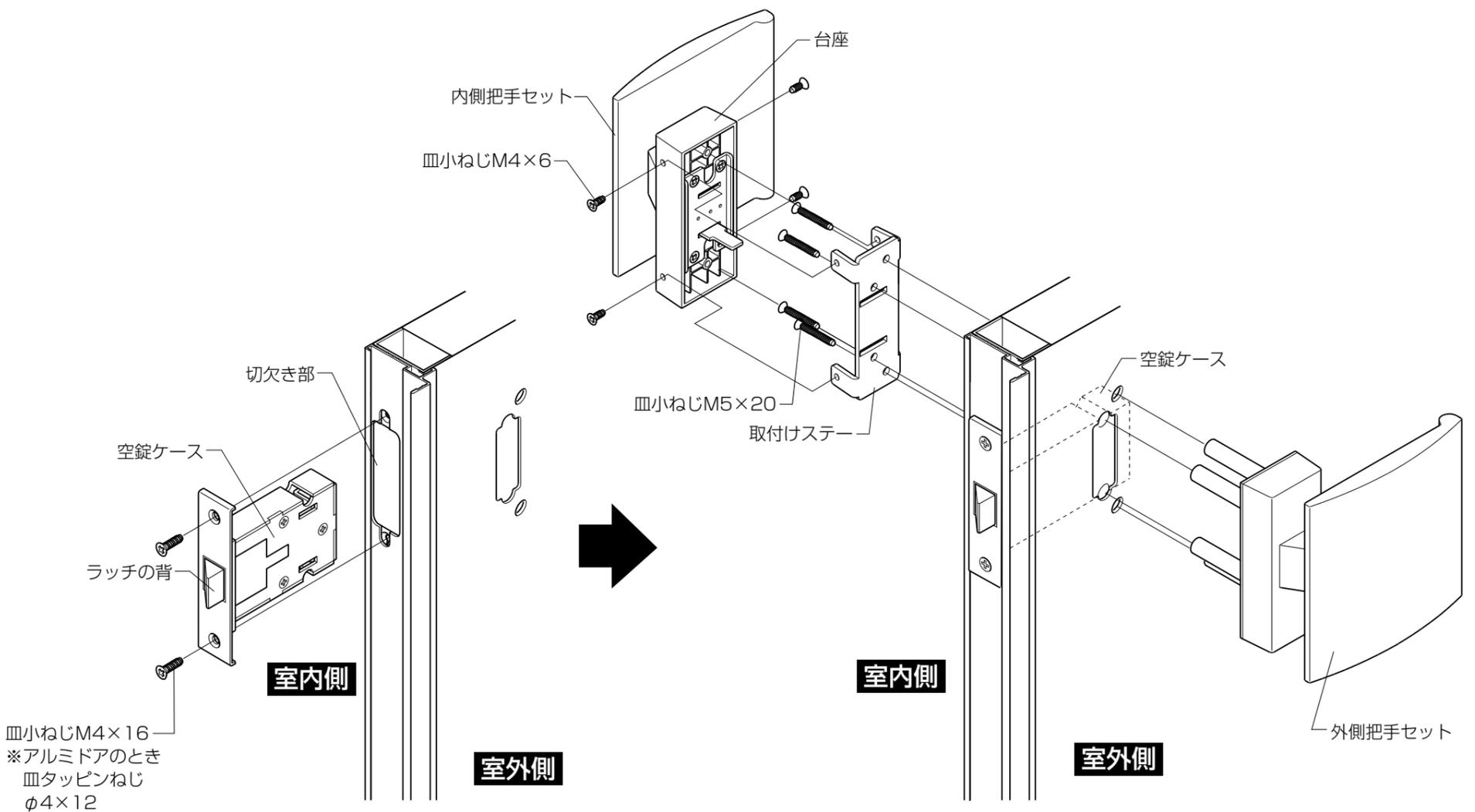
■取付け完成図

【スクエアハンドル / 室外側】



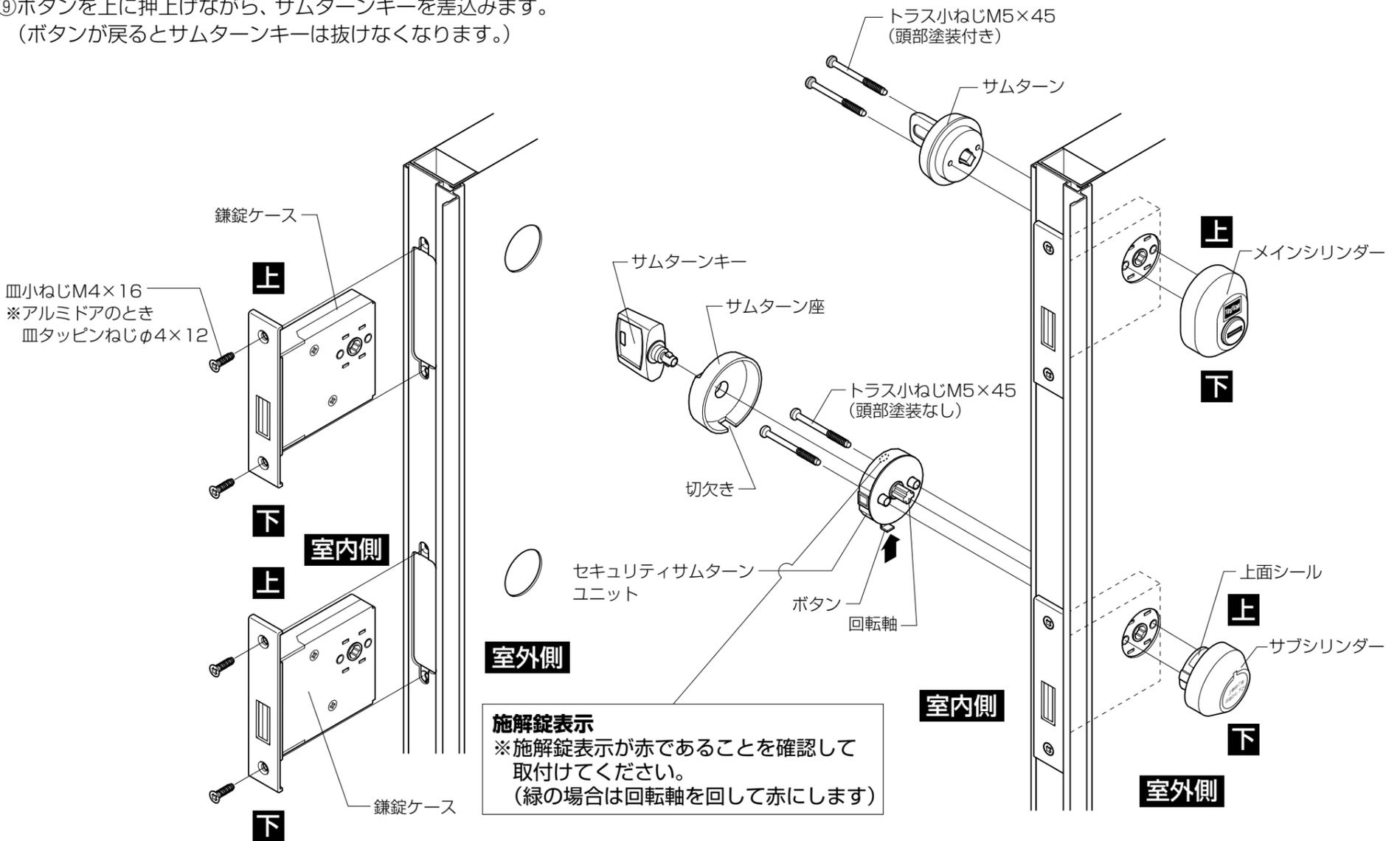
■把手の取付け

- ①ラッチの背を室外側に向け、皿小ねじで空錠ケースを取付けます。(アルミドアのとき皿タッピンねじ)
- ②外側把手セットを室外側から差込みます。
- ③室内側から取付けステーを穴位置に合わせて配置し、外側把手セットを皿小ねじで取付けます。
- ④内側把手セットを取付けステーにかぶせ、台座を皿小ねじで固定します。



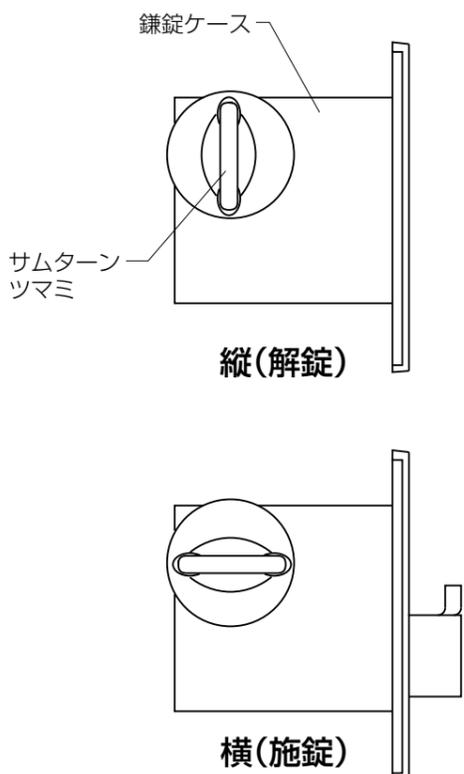
■錠ケースの取付け

- ①皿小ねじで上下鎌錠ケースを取付けます。(アルミドアのとき皿タッピンねじ)
- ※錠ケースは「TOSTEMマーク」を上にして取付けてください。
- ②メインシリンダー(大きい方)の「TOSTEMマーク」を上に向けます。
- ③メインシリンダーの出っ張り(4カ所)を、上鎌錠ケースの角穴に合わせて差込みます。
- ④サムターンをトラス小ねじでメインシリンダーに取付けます。
- ⑤サブシリンダー(小さい方)の上面シールを上に向けます。
- ⑥サブシリンダーの出っ張り(4カ所)を下鎌錠ケースの角穴に合わせて差込みます。
- ⑦セキュリティサムターンユニットをボタンを下にしてトラス小ねじでサブシリンダーに取付けます。
- ⑧サムターン座の切欠きを、セキュリティサムターンユニットのボタンの向きに合わせてはめ込みます。
- ⑨ボタンを上を押上げながら、サムターンキーを差込みます。
(ボタンが戻るとサムターンキーは抜けなくなります。)



■サムターンつまみの操作

※サムターンつまみは、縦にして取付けてください。



※施解錠表示が、解錠時「赤」、施錠時「緑」になります。

■コンストラクション装置について

- メインシリンダーには、コンストラクション装置が組込まれています。施工の際は、工事専用のコンストラクションキーをご使用ください。施工後、お施主さま専用キーを使用するとコンストラクション装置が解除され、以後はお施主さま専用キーでなければ開閉できません。
- サブシリンダーには、コンストラクション装置が組込まれていないため、封印シールが張ってあります。施工後、シールをはがし作動を確認した後、お施主さまにお引渡しくだけさい。

